

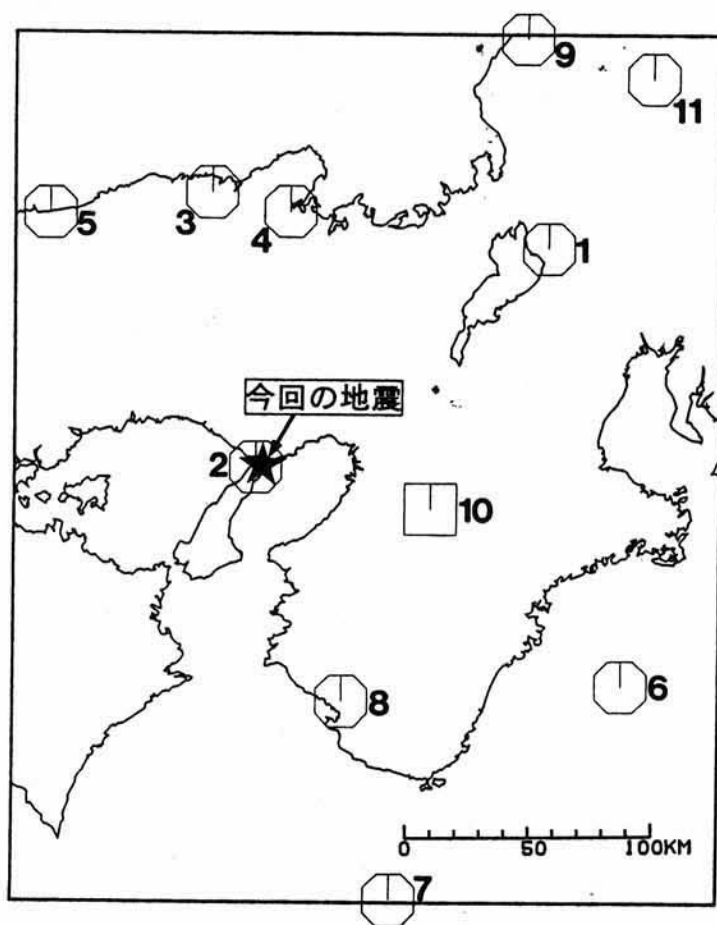
## 第3章 過去の地震

### 1. 日本での主な地震（明治以降）

地震	年月	マグニチュード	被害状況
濃尾地震	1891. 10. 28	M 8.0	内陸地震としては最大のもの。建物全壊14万余戸、半壊8万余戸、死者7,273人。
東京湾北部地震	1894. 6. 20	M 7.0	東京、横浜の被害が大きかった。神田・本所・深川で全半壊の家屋多数。東京で死者24人。川崎・横浜で死者7人。この地震で銀座のレンガ街が崩れた。
関東大震災	1923. 9. 1	M 7.9	地震後火災が発生し被害を大きくした。死者不明14万2千余人、家屋全半壊25万4千余戸、焼失44万7千余戸。
北但馬地震	1925. 5. 23	M 6.8	円山川中心に死者428人。地震計振幅は関東大震災の62ミリを越える84ミリを記録した。
北丹後地震	1927. 3. 7	M 7.3	若狭湾中央が震源地の大地震。死者2,925人。全壊家屋は12,584戸。
鳥取地震	1943. 9. 10	M 7.2	鳥取市・大黒座に出演中の役者・大谷友右衛門など死者1,083人。
東南海地震	1944. 12. 7	M 7.9	静岡・愛知・三重などで死者不明1,223人。全壊家屋1万7千余戸。
三河地震	1945. 1. 13	M 6.8	震源地は渥美湾。中部・関東・近畿・四国の一部と広範囲にわたる。死者2,306人。
南海地震	1946. 12. 21	M 8.0	近畿・中国・四国から東海方面に被害が及んだ。死者1,330人。
福井地震	1948. 6. 28	M 7.1	直下型地震で福井市の家屋全壊3万6千余戸。同刑務所の囚人60人が逃走。死者3,769人。
十勝沖地震	1952. 3. 4	M 8.2	震源地は襟裳岬東方海底。日高・十勝・釧路方面の被害甚大。死者28人。
新潟地震	1964. 6. 16	M 7.5	同市内・昭和石油の石油タンク爆発、昭和大橋が落橋などの被害。死者26人。
1968年十勝沖地震	1968. 5. 16	M 7.9	地震の規模が関東大震災級。北海道・東北が被害。死者52人。八戸で7,000トン級の外国船が座礁。コンクリート造り建築の被害が目立った。
伊豆半島沖地震	1974. 5. 9	M 6.9	伊豆半島南部沖で発生。死者不明30人。家屋全壊134戸。同半壊240戸。
伊豆大島近海地震	1978. 1. 14	M 7.0	伊豆天城湯ヶ島町の鉱業所のシアン化合物が川・湾に流出。死者25人。当日午前、気象庁から地震情報が出されていた。
宮城県沖地震	1978. 6. 12	M 7.4	仙台市を中心に住宅地のブロック塀の倒壊が続出し問題化。死者28人。
日本海中部地震	1983. 5. 26	M 7.7	秋田・男鹿市の加茂海岸で津波により遠足の小学生ら死者104人。
釧路沖地震	1993. 1. 15	M 7.8	震度6を11年ぶりに記録。死者2人。ケガ人約1,000人。北海道東部では4万7千戸が停電。
北海道南西沖地震	1993. 7. 12	M 7.8	奥尻島などに津波。死者202人。日本海で発生した地震では史上最大規模。
北海道東方沖地震	1994. 10. 4	M 8.1	国後、択捉・歯舞、色丹の北方4島で大きな被害。根室市内では40人が負傷。
三陸はるか沖地震	1994. 12. 28	M 7.5	八戸市中心に被害。死者2人。岩手県内で200人以上がケガ。青森県と岩手県で約7万戸が停電。

出典：毎日新聞社「阪神大震災全記録」

2. 近畿地方に被害をもたらした1900年以降の主な地震 (M6以上、人的被害を伴った地震)



	地震	年月	マグニチュード	最大震度	被害状況
1	江濃(姉川)地震	1909. 8. 14	M 6. 8	VI: 彦根、岐阜	死者41人・負傷者 784人 家屋全壊 978
2	兵庫県南岸	1916. 11. 26	M 6. 1	IV: 大阪、徳島	死者 1人・負傷者 5人 家屋全壊 3
3	北但馬地震	1925. 5. 23	M 6. 8	VI: 豊岡	死者 465人・負傷者 1,106人 家屋全壊 1,733
4	北丹後地震	1927. 3. 7	M 7. 3	VI: 宮津、豊岡	死者 2,925人・負傷者 7,806人 家屋全壊 5,026
5	鳥取地震	1943. 9. 10	M 7. 2	VI: 鳥取	死者 1,083人・負傷者 3,259人 家屋全壊 7,485
6	東南海地震	1944. 12. 7	M 7. 9	VI: 津、御前崎	死者 998人・重傷者 3,059人 住家全壊26,130
7	南海地震	1946. 12. 21	M 8. 0	V: 潮岬、尾鷲、橿原、徳島、洲本、彦根、高知、津、境、高松	死者 1,330人・負傷者 3,842人 家屋全壊11,591
8	和歌山県南東部	1948. 6. 15	M 6. 7	IV: 和歌山、神戸、大阪、潮岬、尾鷲、洲本、伊良湖、橿原、室戸岬	死者 2人・負傷者33人 家屋倒壊60
9	福井地震	1948. 6. 28	M 7. 1	VI: 福井	死者 3,769人・負傷者22,203人 家屋全壊36,184
10	吉野地震	1952. 7. 18	M 6. 8	IV: 橿原、京都、大阪、津、尾鷲、神戸、亀山、洲本、彦根、姫路、岐阜、岡山、名古屋、豊岡、四日市、福井、鳥取、和歌山、奈良	死者 9人・負傷者 136人 家屋全壊20
11	北美濃地震	1961. 8. 19	M 7. 0	IV: 福井、敦賀、飯田、名古屋、舞鶴、津、豊岡、亀山	死者 8人・負傷者43人 住家全壊12

資料: 気象庁「災害時地震・津波速報」